

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



白鷹町は環境ISO14001の
認証を取得しています。

しらたか 広報

8.12
AUG 2005
NO.926

各地区まちづくり座談会のご意見から②
パブリックコメント・ご意見と回答⑥
ごみ減新聞⑦
白鷹町農業委員の紹介⑧
白鷹町小中学校及び町民水泳大会結果⑩



▲先人に学ぶと題して金田さたゑさん(西高玉)の紬織りの話などをお聞きした小室等さんの「小室塾」しらたかの音楽映画塾 8月6日、7日、しらたかの音楽映画塾が開かれました。フジテレビプロデューサー関口大輔さんの「関口塾」では、参加者自らの手でみそをつくり、そのあとみそづくりに似ているという映画制作の講演をいただきました。また、漫画家蛭子能収さんの楽しいトークショーもありました。昨年出演されその後世界された高田渡さんのエピソードでは、会場の涙を誘う場面もありました。人と人とのつながりのありがたさを感じ、心温まる今年の「しらたかの」でした。

(仮称) 白鷹町男女共生交流センター

各地区まちづくり座談会のご意見から

町では、「(仮称)白鷹町男女共生交流センター整備事業」の計画内容について町民の皆さんにご説明し、幅広くご意見を伺い計画に反映するため、地区ごとにまちづくり座談会を開催しました。そのなかでいただいた意見から、(仮称)白鷹町男女共生交流センターに関するものについて要約してお知らせします。

なお、ご説明いたしました計画の内容につきましては、広報しらたか7月12日号も併せてご覧ください。

ご意見から

①維持管理・運営費と住民負担の増加の懸念について

ご意見 この事業によって住民負担が増えることはないのですか。

回答 ほかの事業についても効果や費用をよく考え、選択と集中により進めます。自立・協働という考え方に立ち、人件費の削減、業務の民間への委託などにより行政コストを削減します。

既存の公共施設のあり方も検討して統廃合するなどし、

少子化に対応し教育施設や福祉施設の効果的な配置を考え、町の施設全体の管理費を削減します。

また、借入金の返済については、財政健全化計画に基づき、確実に返済していく計画です。このほかの事業も組めるよう見込んで計画を立てています。経済振興や地域づくりを大事にし、将来の方向をつくっていきたいと考えています。これらによって行政経費を削減し、その削減分から維持管理費に充てていく計画ですので、この事業によって住民負担が増えることはありません。

ご意見 維持管理費を捻出するために、適正な行政サービスでコストを抑えるということは、行政サービスが下がることではないのですか。

回答 住民生活に直結するサービスについては十分に対応していきます。

ご意見 東中学校のプールが壊れたままであり、そういった施設の修繕を優先させるべきではないのですか。

回答 現在、東中学校水泳部は町民プールを使用して練習に励み、各種の大会で好成绩を挙げています。町民プールも老朽化が進んでおり、

学校体育と社会体育の相互利

用などを含めた施設のあり方について、平成18年度に策定する生涯学習振興計画の中で検討します。

ご意見 センターは、どの程度の利用頻度、利用状況を試算しているのですか。使用料の設定をどう見込んでいますか。

回答 具体的な事業内容については、現在、運営に関する検討委員会などで検討しています。使用料は中央公民館程度にしたいと考えています。

ご意見 維持管理費は、年間2500万円管理できる

のですか。

回答 維持管理費は、町内外の類似施設と比較しながら計算しており、現在の中央公民館の管理費が2000万円なので、施設の質が良くなる分を考慮して2500万円と見込んでいます。

ご意見 人口が減少し、財源も右肩下がりでだと思えます。返済計画だけでなく歳入はどようになっていきますか。

回答 現在の財政規模は、69億7000万円、5年後には67億9000万円、10年後には62億2000万円に下がるの見込んでいます。下がる主な理由は、公債費(借入金)

の返済額が減るためにその分の歳出と返済に対する交付税の歳入が減ることによるものです。

交流人口を高めたいと思います。

②男女共生交流センターのねらいについて

ご意見 センターが目指す「交流人口の拡大」「文化の振興」というのは、どういう意味があるのですか。

回答 交流人口の拡大というのは、この施設を拠点として町全体の交流に結びつけ、人、もの、情報の拡大に努めます。また、文化活動による交流が活発になることにより、総合的な経済効果も高めます。

ご意見 交流人口の増加とは、具体的にどのような内容で推進し、人数をどう見込んでいきますか。

回答 この施設を拠点として、町内のほかの施設や自然・伝統文化なども生かして活動範囲を広げ、交流を高めます。

この施設による交流人口は、約4万8000人を目標としており、山形市民なども含め、文化・経済など様々な活動で

ご意見 次世代を担う若い人がたがたのためのセンター機能が見えないのではないですか。

回答 子育て支援について、この施設でどのように取り組んでいったらよいか、どのような機能を望むのかなど、子育てに関する運営検討委員会も設けて検討しています。

ご意見 少子化対策として、結婚相手を都会から探して連れて来ることなども考えてもらいたいと思います。

回答 結婚相談員にもご尽力いただいています。なかなか厳しい状況です。町外からも、さらにお迎えできるように良い基盤作りを進めていきたいと思っています。また、

(仮称)男女共生交流センターの事業にも、男女の交流が図られるような事業を組み入りたいと思います。結婚したくなるような環境づくり、結婚したい人に手を差し伸べる環境づくりが大切だと思います。

③事業実施についての期待

ご意見 中央公民館が老朽化しており、自主財源の少ないところではほかからもらうしかないわけだから、過疎債や交付金など有利な財源もあるので、ぜひ事業を進めてもらいたいと思います。

ご意見 鮎貝まちづくり事業によって世帯や人口が増えれば、町の税収入が増えると思います。事業の実施による経済効果も大きいと思います。

回答 財源として見込んでいるまちづくり交付金と過疎債がなければ、このような事業はできません。経済効果にもつながります。

ご意見 文化の杜構想がよいうやく動き出して良かったと思います。町出身のすばらしい先輩の背を見て育ちたいと思える施設ができることは、すばらしいことだと思います。

回答 梅津五郎さんは日本が誇る洋画家であり、東光会理事長も務められたかたで、多くの作品を町に寄贈を受けました。絵画展にたくさんのかたにおいでいただくことに

よっても交流が生まれます。また、町外の美術館との交流もでき、町民力の向上、心の豊かさにつながります。

ご意見 町の財政も厳しいなかで、町の文化が立ち遅れたと思いますが、とても景観の良い場所に計画されたいい企画だと思います。そして、広域交通網の拠点である荒砥橋の架け替え、若者の定住、交流の発展につながるよう実現を願っています。

ご意見 女性の皆さんががんばって望んだものの100%とはいかないが、財源を工夫しなんとか建てられそうで良かったと思います。ありきたりの企画内容では面白味がないので、面白い内容の事業を工夫して行って欲しいと思います。

回答 本当にこの町に住んで良かったと実証できるのはずっと後のことですが、まちづくりと財政の両面から将来につながるまちづくりが重要です。町民の皆さんからもアイデアをいただきながら、このセンターで実施する事業が良い企画内容となるように

していきます。

ご意見 四季の郷もセンターがあつてこそ定住者が増えると思います。整備した区画に家が建たなかつたらたいへんなことです。企画がなければ人の動きは生まれません。お金のことは大変ですが、町の活性化のためならばみんながんばっていききたいと思っています。

④中央公民館との関連について

ご意見 中央公民館のホール機能を(仮称)男女共生交流センターに移し、ホール以外の研修室などの部分は使用していくため修繕する必要があります。中央公民館の現在の年間維持費はいくらですか。また、中央公民館を修繕する費用はいくらですか。

回答 中央公民館の現在の維持管理には年間2000万円程度です。

中央公民館の建物や設備の修繕には様々な課題があり、ホールについては、修繕したとしても舞台が狭いため演奏や演劇の内容が制限されるこ

と、控室などの機能不足は解決できず、文化公演や交流にふさわしいホール機能には改修できないと考えます。(それらの機能も満たした改修をするには相当に多額の費用がかかります)。現在、文化施設が無いため文化事業など対応できない状況にもあります。

また、ホール以外の研修室などについては、財政状況も見ながら計画的に修繕し、今後も活用していきます。図書館については、現在、開架冊数や閲覧席が少ないので、中央公民館大ホールに移転し、子供の絵本の読み聞かせをする場所も確保しながら、ゆつくり楽しめるように皆さんの意見をお聞きしながら検討したいと思います。

ご意見 町の貴重な古文書や民具、農具などをまとめて保管・展示し、町の歴史民俗を学ぶ場が必要です。貴重な資料を見られるようにし、我々の昔の生活や農業がどうであったかを残すことが大事だと思っています。

回答 龍門文庫など、町の貴重な歴史などの資料は、大事な宝物として継承しな

ければなりません。交流センター内に展示・保管するには規模的に難しいので、中央公民館内や今後空いてくる公共施設に保存展示することを検討します。

⑤公共施設の活用について

ご意見 小規模校の今後についてどのように考えていますか。ギャラリーに利用できませんか。

回答 小規模校は少子化による影響が進んでいます。地域の皆さんの考えを大事にして、慎重に今後を検討していきたいと思っています。

仮に、学校施設の機能を変更してギャラリーとして利用することを考えると、学校の建物は開放的な造りになっていくため、温度や湿度の管理が難しく、絵画ギャラリーにするには大規模な改造が必要で、ギャラリーとしての活用は難しいと考えます。

⑥施設の規模について

ご意見 交流を目指すホールにしては規模が小さく、中途半端だと思えます。

回答 ホールの規模については、皆さんからのご意見を参考に、これまでの他の施設の利用状況や新しい施設で考えられる利用のしかた、利用頻度、それに建設費、維持費、町が負担できる範囲などを合わせて検討したいと思

います。なお、規模の大きい公演事業については、町外も含めた広域的な連携で対応していきたいと考えています。今後、検討委員会などで規模や構造について最も効率的で使いやすいものを検討していきます。

ご意見 ホールの座席は、固定式か収納式かどのように考えていますか。

回答 雛壇型の収納式を今は検討しています。ただし、固定式、収納式いずれにも利点と欠点があります。

例えば、固定式のほうが座りやすく、満足度は高くなります。しかし、ステージを使つての利用形態にしか対応できなくなることで、椅子の価格が高くなることなどがあります。一方、収納式ですと、平土間を使つて軽スポーツなど体を使つた健康づくりに

応できること、班形式の研修会にも対応できることなどの利点があります。

ホールの利用のしかた、稼働率、座り心地、建設費などについて比較検討していきます。

⑦その他

ご意見 箱物整備は見直す方向にきている時代に、自立するまちづくりに逆行する施設だと思えます。

回答 自立とは単に財政の中身を削ることではありません。将来の生活の質や人の心の豊かさが向上しなければ自立になりません。削るものは削り、やるべきものは行うことが自立のまちづくりです。経済の活力と文化の活力を一体としてまちづくりを進めることにより、自立しながら発展していくまちづくりをめざします。

ご意見 鮎貝まちづくり事業は、どのような役割分担になっているのですか。

回答 面の整備と区画道路、上下水道の一部は土地区画整理組合、町道や上下水道

の一部と公益施設の整備は町、骨格となる県道は県、3者が一体となって役割分担により整備しています。

ご意見 分譲地に町民が町内で移動したのでは人口は増えません。町外への対応はどのように考えていますか。

回答 土地区画整理組合、町をあげて販売促進に取り組んでいます。首都圏白鷹会や企業にもご協力をいただくとともに、魅力アップを図りながら効果的な販売戦略を進めていきます。

ご意見 施設の「男女」の名称は変えるべきだと思えます。

回答 男女共同参画についての事業も行いますが、男女に限らず、さまざまな交流を目指していきたいので、名称についてはご検討いただきながら変えていきたいと思

ご意見 荒砥橋は非常に狭く、通りにくいです。荒砥橋架け替えについての運動が、全町的な取り組みになっていないのではないですか。

回答 荒砥橋の架け替えはたいへん重要な課題です。全町民にご協力をいただき、荒砥橋の早期架け替えを推進します。

ご意見 地区座談会にこれからを担う若い人が来ていないので、アンケートを取ったらどうですか。

回答 傾向を把握するものではないのでアンケートは馴染まず、直接のご意見を参考にして判断させていただきます。

ご意見 事業内容について、町民への説明が遅れたと思います。

回答 県との調整により町民のみなさんへの説明が遅れ、たいへん申し訳なく思います。

ご意見 事業の実施については、最終的には議会で決めるのですか。

回答 この事業は、これからの町の発展のために必要な事業として進めています。

皆さんのご意見をお聞きして、最終的には議会で判断をいただきます。

ご意見 厳しい状況の就労の問題にも努力が見えるようにしてもらいたいと思います。

回答 就労環境は依然として非常に厳しい状況です。最近では、東部工業団地の企業やテレワークセンターで雇

用が増えました。土地区画整理地内にも工業用地を設けて企業の誘致を進めます。鮎貝まちづくり事業の成功に向けて、最大限の努力をすることにより、町全体の経済活性化につなげていきます。

これまでの経過と座談会のご意見を受けて、このように考えています。

地区まちづくり座談会のご意見について

このたびのまちづくり座談会については、将来のまちづくり、自立のまちづくりを推進するうえで課題となつている鮎貝まちづくり事業のうち、(仮称)男女共生交流センターについて多様なご意見を今後の町政に反映するために開催したものです。ご意見の中には、将来への不安や課題が提起された反面、事業に期待する建設的なご意見など数多くの貴重なご意見が出され、極めて謙虚に受け止めています。

これまでの経過と事業のねらいについて

鮎貝まちづくり事業は、「白鷹文化を活かし交流するまちづくり」をメインテーマに、町全体の発展基盤を戦略的につくりあげていくうえで極めて重要な事業として、平成14年度より鮎貝土地区画整理組合、町、県の3者が役割分担

を行い、当初の計画に基づき一体となつて進めている事業です。

今後の推進について

特に、本事業の中核的拠点施設として「(仮称)白鷹町男女共生交流センター」の整備については、白鷹町に県立女性総合センターの建設を望む女性の会の皆さんによる推進活動や県との事業調整、整備手法として財政支援要望など多くの時間を費やし真剣に検討してきましたが、結果として後記の「まちづくり交付金事業」などによる推進を図りたいと考えています。

この施設は、将来の町全体の交流促進、文化の振興をはじめとするまちづくり機能を高めていく施設として位置付け、交流の促進や文化の振興を図ることをねらいとするものであり、保留地処分をはじめ、長年の懸案となつている荒砥橋の架け替え促進に結びつくもので、当面する課題や将来のまちづくりの布石として極めて大事な事業であると認識しています。

平成17年度に国の内示を受けた「まちづくり交付金事業(40%が国費)」は、土地取得費まで補助対象となつているため大変有利な事業です。(一般的には土地は補助対象外です。)本事業の実施による財政的懸念においては、財政計画や自立計画との整合性を図り、人件費の削減、借入金を削減することなどにより、施設に要する需要や新たな行政需用に対応できるものです。

また、本事業については、鮎貝区長会、区画整理組合、芸術文化協会より、事業の推進についてご要望を受けています。

このようなことから、本事業は今までの経過や将来のまちづくりにとって必要な事業であり、町民の皆さんのご理解を得られるよう、事業の推進の観点から貴重なご意見を計画に反映していきたいと考えています。

(仮称) 白鷹町男女共生交流センターのパブリックコメントにご意見をいただきましたので、回答させていただきます。

パブリックコメント意見書 (お寄せいただいたご意見・1人)

(仮称) 白鷹町男女共生交流センター整備事業について

意見内容

1. グランドデザインに対する懸念

広く住民の福祉向上を図るため、町が内包する高度な自然資源や民俗文化を駆使して、都会にはないフィールドを提供し、山村文化伝播の拠点を目指すべき。

⇒A：グリーン・ツーリズムや交流を推進する中で検討します。

2. 経費効率を加味した事業計画

この事業は、若者の雇用促進、町民の社会力を発揮、経済力の向上、税金が増納される方向で交流基地建設事業を促進すべき。

⇒A：若者の雇用促進、経済の活性化、納税力の向上は町の基本政策なので、あらゆる分野で検討します。

3. 高齢者の知恵を交流の目玉に

高齢社会の時代は、比較的富裕層の都会の高齢者を白鷹に連れてきたら、顧客満足度を与える人的資源により、懐かしい発見や原風景の豊かな中で、清涼感いっぱいの田舎を提供してはどうか。

⇒A：多様な階層の交流が必要であり、プログラム編成で検討します。

4. 新設男女共生交流センターに求められる機能

①町交流コントロールセンター

団体機関交流説明ルーム、移住者ふるさと回帰受け入れセンターを設置し、短期宿泊施設、料理研修室、農家レストラン、手作り実習室を整備する

②最上川ステージプロダクション

ホールの代替として、高岡、菖蒲の川べりに野外舞台とイベント公園を整備する。資料館を充実し、民間に運営を委託し入場収入を得る。

③川べりの里資料館

荒砥橋界限に高床式で、工房、小屋、資料館を整備し、常設の資料館村とする。

⇒A：壮大な計画なので参考にさせていただきます。

■問い合わせ

政策改革課 政策企画係

☎0238-85-6123 (直通) / FAX 0238-85-2128

町ホームページ <http://www.town.shirataka.yamagata.jp>

E-mail: seisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp

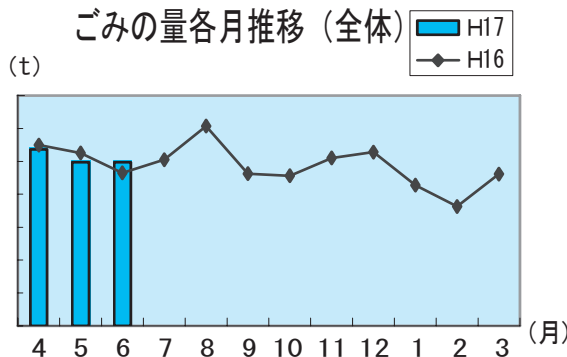
ごみ減新聞

季刊
No. 2
夏号

東高玉地区ポカシづく リレポート

6月18日(土) 東高玉地区でポカシづくりを行いました。参加人数は50人ほど。作業の前、遊芽一座による寸劇「もったいない物語」を披露していただきました。分別のしかたをわかりやすく演じてもらい、ごみをリサイクルすることの大切さを学びました。そのあと、炎天下のなか全員で混ぜる作業に取り掛かりました。全部混ぜ合わせたと、各自に配布し持ち帰りました。このポカシづくりは12年間続いており、材料のこめかほは毎年農家にお問い合わせして確保しています。毎年ポカシを使用しているかたは、「生ごみにかけると、臭いが少なく、虫もわかない。その肥料を施した野菜は甘味もある。」とおっしゃっていました。今後も区全体で取り組んでいきたいと思えます。(東高玉地区廃棄物減量等推進委員 長谷部照昭)

白鷹のごみの量が減少 しています



4月から6月まで、白鷹町全体から排出されているごみの量(家庭からのごみ、事業からのごみの合計)が減少しています。昨年対比で4月98%、5月95%と下回り、6月は107%と上がりましたが、3カ月合計では昨年の99%と少しずつ減少しています。しかし、残念ながら家庭か

らのごみは昨年と同じくらい
の量となっております。一言に
「減らす」というのは簡単です
が、実際には難しいことです。
また、この8月は年間を通
して最もごみの量が多い月に
なります。身近なところで、
まず「家庭にごみになるもの
は持ち込まない。」を心がけま
しょう。

講座のおしらせ

①ごみ減出張講座

地区や団体向けに「ごみを減らすには」「分別のしかた」などの内容で出張講座を行っています。先日は、佐野原区の花植えの前に約20分話をさせていただきました。地域などの集まりがあるときに声をかけていただき、少ない時間で結構ですので、ぜひお話をさせていただきます。日程・時間を調整したうえでおじゃまさせていただきます。

②ポカシづくり出前講座

生ごみを効果的に肥料に変える「ぼかし」を地区・団体でつくってみませんか。お気軽にお問い合わせください。

東中生徒の協力を得て、 不法投棄箇所を原状回復

大瀬(旧平田地内)の不法投棄現場には、テレビや布団など、家庭から排出されたと思われるごみが約15ト、投棄者が確認できず10年間そのままになっていました。

このたび、職場体験学習の東中学校2年生5人と大瀬区有志のご協力をいただき、回収作業を行うことができました。ありがとうございました。

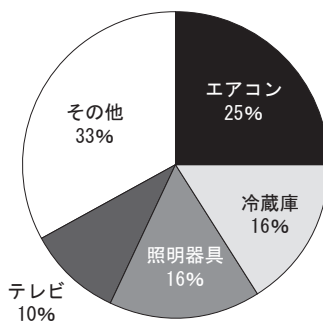
町内の大規模な不法投棄箇所は減ってきていますが、国道沿い・人通りの少ない道へのポイ捨ては後を絶ちません。捨てるのは簡単ですが、回収するためには皆さんの手間とお金がかかります。現場を発見したときはご連絡ください。



四天王を見直し、節電 で節約!

蒸し暑いこの季節、エアコンに頼りがちになりますが、このエアコンは家庭での電力消費の約25%にも上ります。そのほか、電気消費量の多い冷蔵庫・照明器具・テレビを合わせて電力消費四天王と呼ばれています。「コンセントを抜く!」「こまめに消す!」などを実行し、この四天王の省エネをすれば、節約の効果も絶大のはずです。

家電製品の電力消費種別割合



■問い合わせ 白鷹町廃棄物減量等推進員協議会事務局
町民税務課くらし・環境推進係 (☎ 85-6131)

明日の白鷹町農業を拓く^{ひら}

新しい白鷹町農業委員のみなさんです

農業を取り巻く環境は刻々と変化し、年々厳しさを増しています。そのなかで、農業委員のみなさんには、わが町の農業振興とまちづくりのため、地域農業のリーダー役を担っていただきます。

任期は、平成20年7月19日までの3年間です。なお、定数がこれまでの20人から、今期より17人となりました。



会長 樋谷 謙滋郎

今、農業や農地、地域を取り巻く環境が大きく変わっていくなか、農業委員の仕事も大きく変わっていくようです。法令業務を中心に、担い手への農地の集積、地域での法人化の推進、企業の農業分野への参入など、常に適切な判断と行動力が求められるなか、微力ながらがんばっていきたいと考えております。



相模 敏浩

農業情勢の厳しいなか、これからの地域農業は維持するだけでなく次世代が取り組める環境づくりが重要となっています。新人農業委員であります、しっかり考え行動していきたいと思ひます。



今 いく子

このたびは農業委員に推薦していただきありがとうございます。より良い農地の活用と夢のある町づくりに愛郷心を持って取り組み、一人でも多くの若者が活躍できる白鷹町になるよう努力していきたいと思ひます。



高橋 榮次郎

このたび、農業委員2期目を務めることになりました。農家は後継者不足をはじめ、大幅減反、農地の荒廃などの問題があります。そうした情勢の中で多少なりとも農業振興に務めていきたいと思ひます。



沼澤 儀三郎

農業の厳しさは皆さますでにご案内のことと存じます。地域を語るとき、農業を外しては語れない、そのような思いのなかで、法人化、集落営農の確立など、問題は山積しております。日々前向きに考えてまいります。



児玉 尚司

委員の任に就き責務の重大さを深く認識しております。基本計画の見直しにより「担い手の育成」「集落営農の取り組み」が重要な課題です。農業経営の安定に向け、微力ながら課題に取り組んでいきたいと思ひます。



安部 純

農業も全国的に大きな転換期にあります。担い手の確保、農地の集約化、集落営農など、白鷹町の農業を、地域の農業を、どうやったら守っていけるか委員の皆さんとともに語り合い模索していきたいと思ひます。



川井 敬一

新たな米政策のなか、厳しい農業情勢をどのように産業として位置付けられるかを考え、また、それらを支える担い手をフォローし、そして支援していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



田中 眞紀子

このたび、2期目をさせていただくことになりました。女性農業委員を2人でさせていただくことになりありがたく思っています。2人で手を取り合い、女性の立場で見て、なにかできることがあればと思っています。



安部 榮一

このたび、再度農業委員となりました。よろしく願いいたします。今は荒廃した農地が多く見られます。有効利用して豊かな農村づくりで地域農業の持続的発展を望める振興策が必要ではないでしょうか。



石川 榮一

再度農業委員として務めさせていただくことになりました。大切な農地を守り農村環境の維持のため、微力ながら努力してまいる所存です。なお一層のご鞭撻をくださいますようお願いいたします。



船山 博夫

白鷹町では有機の里構想のもと、資源循環型、環境保全型農業の実現に取り組んでいます。生産面だけにとらわれず、販売、流通までトータルな視野を持ちながら、農業委員として職務を全うしていきたいと思ひます。



安達 善晴

最近の農業情勢はますます厳しくなっています。遊休農地をなくして集積事業を計り、小作料問題に対して地元のかたがたの話し合いを持って一本化を図れるよう、農業生活向上のためにがんばります。



樋口 秀一

厳しい農業問題の中で、この度農業委員の重責を担わせていただき、責務の重要さを深く認識しております。遊休農地、耕作放棄地の解消を図り、農地を有効利用しながら、地域の農業がより良くなるようがんばります。



高橋 忠勝

めまぐるしく変わる農政に追われて農家経済も厳しさを増し、農地の荒廃も年毎増して、何か悪夢を見ているようにさえ思ひます。早く脱却して農地と担い手を守り、住みよい地域づくりに貢献したいと思ひます。



須貝 一彦

斜陽化産業とよばれて久しい日本農業。しかし、いくら時代は変わってもわれわれの命を支える食料生産産業は衰えることはありません。豊かな実を守るため、町の発展のため、JAと行政のパイプ役となり努力します。



海老名 幸男

食料農業農村基本法が改正され、食育基本法も制定されようとしています。そのため、食農教育も、今後の日本農業を守っていくためにも大事と思ひます。私たちもアンテナを高く上げて勉強しながら務めてまいります。

		● 広報部会				● 農地部会				● 農振部会				● 運営委員会		白鷹町農業委員会 専門部会組織図 次の部会により、農業振興に向けた業務の執行、計画の推進などが行われます。
委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	委員長	高橋忠勝	
副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	副委員長	沼澤儀三郎	
委員	須貝一彦	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	委員	相模敏浩	
委員	安部純	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	委員	児玉尚司	

4年 50m 背泳ぎ

- 1 迎田 里佳 鮎貝 1'01"67
- 2 中野 那菜 鮎貝 1'10"26

4年 50m 平泳ぎ

- 1 松木 雅子 荒砥 54"55
- 2 高橋 彩花 東根 1'04"47

4年 50m バタフライ

- 1 菅間 結衣 東根 55"34
- 2 丸川あすみ 蚕桑 1'01"65

5年 50m 自由形

- 1 佐藤 芳美 中山 42"54
- 2 吉田 加奈 東根 43"51
- 3 菅原保奈美 荒砥 43"83

5年 100m 自由形

- 1 衣袋亜里沙 東根 1'55"91
- 2 熊谷なつは 東根 1'56"06
- 3 内谷 梨郁 東根 2'01"18

5年 50m 背泳ぎ

- 1 佐藤 真帆 鮎貝 53"07
- 2 佐藤 優香 東根 53"29
- 3 中村 佳苗 東根 1'01"10

5年 100m 背泳ぎ

- 1 佐藤 真帆 鮎貝 1'58"65

5年 50m 平泳ぎ

- 1 梅津 沙織 鷹山 50"89
- 2 佐藤 芳美 中山 57"66
- 3 吉田 加奈 東根 1'02"11

5年 50m バタフライ

- 1 船山 里穂 東根 51"99

5年 100m 個人メドレー

- 1 船山 里穂 東根 1'51"44
- 2 菅原保奈美 荒砥 1'58"85

6年 50m 自由形

- 1 梅津 亜紀 東根 36"91
- 2 小形 聡美 荒砥 39"14
- 3 佐藤 花帆 荒砥 40"31

6年 100m 自由形

- 1 神居 幸恵 鮎貝 1'37"70
- 2 高橋 彩 中山 1'37"84
- 3 渡辺 千瑛 東根 1'39"68

6年 50m 背泳ぎ

- 1 菅間 美紅 東根 50"73
- 2 新野ひとみ 東根 52"62
- 3 鈴木 聡美 東根 59"27

6年 100m 背泳ぎ

- 1 新野ひとみ 東根 1'54"67
- 2 菅間 美紅 東根 1'55"44

6年 50m 平泳ぎ

- 1 梅津 亜紀 東根 48"46
- 2 安部珠央莉 荒砥 49"86
- 3 小口 絢音 鮎貝 54"03

6年 100m 平泳ぎ

- 1 船山由希乃 蚕桑 1'56"16
- 2 神居 幸恵 鮎貝 1'56"32
- 3 佐藤 由佳 蚕桑 1'59"56

6年 50m バタフライ

- 1 小口 幸恵 蚕桑 46"99
- 2 工藤 美紀 東根 49"33
- 3 小口 絢音 鮎貝 1'01"77

6年 100m 個人メドレー

- 1 佐藤 花帆 荒砥 1'44"64
- 2 小口 幸恵 蚕桑 1'45"53
- 3 工藤 美紀 東根 1'48"61

200m メドレーリレー

- 1 東根小学校 3'05"25
- 2 荒砥小学校 3'14"92
- 3 蚕桑小学校 3'26"08

200m フリーリレー

- 1 荒砥小学校 2'44"21
- 2 東根小学校 2'48"49
- 3 蚕桑小学校 3'00"45

中学校・男子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

- 1 岩崎 翔太 東中 29"26
- 2 鈴木 貴文 東中 29"66
- 3 竹田 琢也 西中 31"99

100m 自由形

- 1 青木 大智 東中 1'08"77
- 2 竹田 雄大 東中 1'11"40
- 3 児玉真乃介 西中 1'13"85

50m 背泳ぎ

- 1 岩崎 翔太 東中 34"94
- 2 安孫子翔太 西中 36"55
- 3 竹田 拳稀 東中 41"68

100m 背泳ぎ

- 1 竹田 拳稀 東中 1'29"92

50m 平泳ぎ

- 1 菊地 政孝 東中 42"85
- 2 丸川裕太郎 西中 45"89
- 3 竹田 琢也 西中 45"99

100m 平泳ぎ

- 1 菊地 政孝 東中 1'31"94
- 2 中川 一洋 西中 1'52"75

50m バタフライ

- 1 安孫子翔太 西中 34"41
- 2 新野 航 東中 34"50
- 3 本木 諒 西中 34"55

100m バタフライ

- 1 新野 航 東中 1'16"16
- 2 梅津 陽太 東中 1'22"03
- 3 小関 和貴 東中 1'50"01

100m 個人メドレー

- 1 工藤 貴徳 東中 1'18"28
- 2 児玉真乃介 西中 1'18"69
- 3 船山 達郎 東中 1'40"59

200m メドレーリレー

- 1 東中学校A 2'21"89
- 2 西中学校B 2'29"18
- 3 東中学校B 2'29"41

200m フリーリレー

- 1 東中学校A 1'59"25
- 2 東中学校B 2'12"72
- 3 西中学校B 2'13"51

中学校・女子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

- 1 鈴木 慶子 西中 31"79
- 2 安達 裕美 東中 36"55
- 3 吉田 詩織 東中 37"98

100m 自由形

- 1 鈴木 慶子 西中 1'10"82
- 2 安達 裕美 東中 1'19"30
- 3 岩崎 礼菜 東中 1'23"46

50m 背泳ぎ

- 1 金田 早知 西中 47"21
- 2 岩崎 礼菜 東中 50"79
- 3 殿岡裕佳子 東中 58"09

50m 平泳ぎ

- 1 中川 幸恵 西中 47"11
- 2 吉田 詩織 東中 52"33
- 3 吉田有亜紗 東中 53"06

50m バタフライ

- 1 中川 葉月 西中 47"48

100m 個人メドレー

- 1 金田 早知 西中 1'35"51

200m メドレーリレー

- 1 西中学校 2'49"73
- 2 東中学校 3'01"93

200m フリーリレー

- 1 西中学校 2'29"86
- 2 東中学校 2'33"82

高等学校・男子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

- 1 小関 見 長井高 25"49 (新)

100m 自由形

- 1 小関 見 長井高 56"45 (新)

50m 背泳ぎ

- 1 小形 匠善 長井工 32"87
- 2 小関 見 長井高 33"87

100m 背泳ぎ

- 1 小形 匠善 長井工 1'11"01

50m バタフライ

- 1 小関 見 長井高 27"72 (新)

100m バタフライ

- 1 小関 見 長井高 59"15 (新)

200m 個人メドレー

- 1 小関 見 長井高 2'27"01 (新)



第42回白鷹町小中学校及び町民水泳大会の結果

7月28日、稲荷ヶ丘町民プールにおいて行われた水泳大会の結果を掲載します。30℃を超える気温のなか、小学生から高校生まで日ごろの練習の成果を発揮し、力のかぎり泳ぎ、タイムを競い合いました。
(◎は大会新記録 各種目3位まで掲載)

小学校・男子			
順位	氏名	所属	タイム
3年 50m 自由形			
1	長谷部祥太	鮎貝	1'07"90
2	海老名 涼	鷹山	1'09"57
3	丸川 丞	鷹山	1'11"56
3年 50m 背泳ぎ			
1	海老名 涼	鷹山	1'19"48
3年 50m 平泳ぎ			
1	吉村 昂訓	蚕桑	1'14"24
4年 50m 自由形			
1	奥山 貴博	荒砥	42"71
2	丸川賢太郎	蚕桑	42"90
3	高橋 尚貴	蚕桑	43"32
4年 50m 背泳ぎ			
1	藤川 拓未	東根	1'01"51
2	紺野 暉	鷹山	1'07"13
3	金田 同	蚕桑	1'08"43
4年 50m 平泳ぎ			
1	丸川賢太郎	蚕桑	50"69
2	新野 悠人	東根	51"41
3	青木 智弥	東根	1'03"47
4年 50m バタフライ			
1	長谷部 諒	蚕桑	51"02
2	迎田 俊崇	東根	1'16"27
3	熊谷 良太	東根	1'40"91
5年 50m 自由形			
1	安達 信幸	荒砥	38"34
2	村上 星哉	東根	44"94
3	安孫子拓郎	蚕桑	47"32
5年 100m 自由形			
1	高橋 宏充	東根	1'43"06
2	村上 星哉	東根	1'48"64
3	笹原 広一	荒砥	1'52"63

5年 50m 背泳ぎ			
1	児玉 聡太	蚕桑	56"31
2	岡野 陸	東根	1'03"64
5年 50m 平泳ぎ			
1	迎田 泰	鮎貝	52"68
2	板垣 和貴	蚕桑	53"06
3	高橋 祐太	東根	53"23
5年 100m 平泳ぎ			
1	児玉 聡太	蚕桑	1'52"81
2	高橋 祐太	東根	1'56"83
3	漆山 健太	荒砥	1'58"63
5年 50m バタフライ			
1	安達 信幸	荒砥	43"16 ◎
2	山口 隼矢	蚕桑	1'05"25
5年 100m 個人メドレー			
1	高橋 宏充	東根	2'03"55
6年 50m 自由形			
1	澤浦 将光	荒砥	31"35 ◎
2	梅津 哲弥	鷹山	38"33
3	田苗 真悟	蚕桑	40"77
6年 100m 自由形			
1	土屋 遊生	鮎貝	1'31"66
2	田苗 真悟	蚕桑	1'39"47
3	土屋 政雄	鮎貝	1'43"35
6年 50m 背泳ぎ			
1	迎田 俊将	東根	58"80
2	鈴木 悟	東根	1'03"66
6年 100m 背泳ぎ			
1	梅津 哲弥	鷹山	1'43"18
6年 50m 平泳ぎ			
1	大滝 雄介	荒砥	46"01
2	佐藤 瑠	鮎貝	46"06
3	五十嵐大輔	蚕桑	48"05

6年 100m 平泳ぎ			
1	佐藤 瑠	鮎貝	1'41"70
2	五十嵐大輔	蚕桑	1'43"62
3	赤間宏太郎	鮎貝	1'45"82
6年 50m バタフライ			
1	渡部昌太郎	蚕桑	50"99
2	中川 修平	蚕桑	53"19
3	佐藤 拓也	東根	54"33
6年 100m バタフライ			
1	斎藤 蓮	東根	2'14"30
6年 100m 個人メドレー			
1	澤浦 将光	荒砥	1'22"31 ◎
200m メドレーリレー			
1	荒砥小学校		3'08"33
2	鮎貝小学校		3'11"03
3	蚕桑小学校		3'12"23
200m フリーリレー			
1	荒砥小学校		2'45"01
2	蚕桑小学校		2'48"42
3	東根小学校		2'52"93

小学校・女子			
順位	氏名	所属	タイム
3年 50m 自由形			
1	船山 千帆	蚕桑	59"50
2	梅津 瞳	東根	1'08"45
3	大滝 碧菜	鮎貝	1'28"00
3年 50m バタフライ			
1	船山 千帆	蚕桑	1'16"52
4年 50m 自由形			
1	菅間 結衣	東根	46"69
2	高橋 彩花	東根	47"54
3	高橋 彩夏	東根	47"70

花笠音頭の華やかな舞で幕開け 第11回白鷹紅花まつり



7月10日・11日、滝野交流館を主会場に、第11回白鷹紅花まつりが開催されました。会場では、切り花・紅花を使った料理の販売や紅花染め物体験などが行われ、恒例の地元滝野区の手打ちそばは今年も人気で、子どもたちも笑顔でつつると食べていました。今年の紅花は場所によって開花時期が異なっていたものの、手入れをされている皆さんのご苦勞が実り、どこの畑でも見事に黄色い花を咲かせました。

白鷹勢が2年連続のポンプ車の部優勝 西置賜支部操法大会で1分団4部1班



7月10日、西置賜行政組合消防本部駐車場において、平成17年度山形県消防操法大会西置賜支部大会が行われ、ポンプ車の部で1分団4部1班（東横田尻）が優勝しました。雨の降る滑りやすい条件でしたが、群を抜く速い動作で、確実な操法技術を発揮できたことが、この勝利を導きました。おめでとうございます。小型ポンプの部には、1分団3部1班（北小路）と4分団1部2班（萩野南）が出場し、健闘しました。

より良い森林環境保全方策を情報交換 「羽黒の森を守る会」が交流会開催



7月7日、羽黒神社周辺にて、松くい虫被害など同じ課題を抱える羽黒の森を守る会（会長 青木邦夫さん）と長井市今泉区（区長 横山庄治さん）の研修・交流会が行われました。課題解決へ向け連携しより良い方策を意見交換していくもので、初めての開催となり、県・市町も協力しています。松の状況や薬剤散布方法についての現地視察のあと、ぬくもりの館姫城で活動状況などの情報交換が行われました。

あるもの探しから地域の未来を 白鷹学講座「結城登美雄講演会」



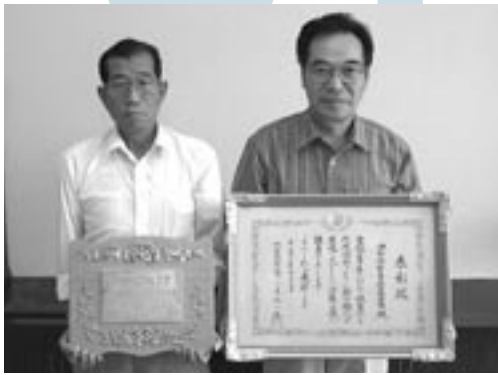
7月12日、パワーセンターで、「結城登美雄講演会」が行われました。2回目の今回も「食の地元学」をテーマに、自給の畑（＝あたい）からとれる野菜に人は活かされていること、そのおすそわけが地域の輪をつくることなど、わたしたちが何気なく過ごしている日常生活にもつながり、その貴重さをあらためて実感することができました。講演を前に、白鷹の地域づくりの現場を視察され、アドバイスをいただきました。

テーマは「まじめの一步」 社会を明るくする運動

法務省が提唱する「社会を明るくする運動」が7月を強化月間として展開されました。これは、罪を犯した人たちの更生と犯罪・非行の防止願い、一人ひとりが力を合わせ明るい社会を目指していこうという運動で、今年で55回目となりました。

本町では、7月14日に、西置賜地区保護司会白鷹分会と白鷹町更生保護女性会などのかたがた約100人が、町内の学校、事業所を回つての広報活動と街頭での啓発活動を行い、明るい社会づくりのためにお互いができることから始めようと呼びかけました。





仲町福祉の里推進会議（会長 榎寅男さん）
内閣総理大臣表彰受賞

7月26日、内閣総理大臣官邸において、全国24の個人・団体のひとつとして、仲町福祉の里推進会議が、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞されました。受賞式には、榎会長、森谷副会長が出席され、小泉首相から表彰状が贈られました。

昭和58年の設立以来、毎年春から秋にかけて毎月国道・町道を中心とした清掃活動や仲町区内の花壇の手入れなど、区民の皆さんの日ごろの活動が評価されたものです。



水と農業のかかわり・大切さを学びました
蚕桑小学校児童水利施設見学会

7月6日、農業水利施設見学会が行われました。これは、施設を管理する白鷹土地改良区（理事長 丸川榮一さん）が水利施設の役割や歴史を知り、地域農業を理解してほしいと、毎年開催しています。5年生40人は事前に学習した大鮎貝川水管橋や門前吐出口を見学しました。揚水機場では、ポンプから送られる大量の水を見て、驚きの声が上がっていました。21日には、鮎貝小4年生が鮎貝排水機場などを見学しました。

宮城孝明さんが第31回
東北現代工芸美術展で
入選

宮城孝明さんは滝野交流館で工芸活動をされており、今回の作品は、白鷹に昔から伝わる「黒鴨すずり」を現代的オブジェ風に再現したもので、すずりと同様に、地元の石材を使っていきます。

この展示会には、東北6県で活躍する工芸家・美術家の陶磁や染織など、1000点以上の作品が応募されました。



▲宮城孝明さん



平和への祈りを込めて
折鶴を！

今年には戦後60年の節目の年です。平和を願い、平和都市宣言記念碑（役場前）に捧げる折鶴を受け付けます。平和祈念事業当日、会場へお持ちください。

平和祈念事業

▼いつ 8月15日（月）午前8時30分

▼どこで 記念碑前

▼問い合わせ 役場総務課

☎85-6120

テニスあやめ杯

7月17日（日）

▼男子ダブルス

- ・優勝 川村宗一（オクトパシー） 斎藤悟（日本大学）
- ・2位 四釜康浩（オクトパシー） 四釜譲（オクトパシー）
- ・3位 中村雄太（ラブオール） 金田真彦（長井工業高校）

▼女子ダブルス

- ・優勝 菅間真奈美（荒砥高校） 金田智香（荒砥高校）
- ・2位 梅津幸子（ラブオール） 大場美佐子（ラブオール）
- ・3位 梅津沙也香（荒砥高校） 小川愛（荒砥高校）

美しい自然を後世に
省エネビジョンワークショップ

地域省エネルギービジョンの策定に向けた町民の皆さん対象のワークショップが、各地区公民館で開かれました。

町のエネルギーの現状を知ったあと、一人ひとりが楽しみながら実践できる省エネを考えるなど、生活レベルに合わせた節約法を話し合いました。普段からさまざまな省エネに取り組みられているかたが多くいらっしゃいました。

今回参加された皆さんから出された意見や実践例を生かし、来年2月までに省エネルギービジョンを策定します。



白鷹版 元気塾 〈子ども編〉

子どもの健康な暮らしのためには、元気いっぱい遊ぶことが大切です。

子どもの遊びは生活環境の変化により、外遊びからテレビゲームなどの室内遊びへと大きく変化しています。体を使って思いっきり遊ぶことは、体力づくりとストレス解消、心の成長に大いに役立ちます。

子どもの健康な暮らしのための遊びを地域活動で支援しようと、平成13年8月に旧かわしも保育園をリニューアルし「ふるさと子ども交流館(下山)」がオープンしました。「交流館」には、そば打ちや木工工作のできる「チャレンジルーム」などがあり、さまざまな体験活動ができます。さらに、交流館のオープンに合わせて、



▲チャレンジルームで紙芝居を楽しむ子どもたち

地元の有志が中心となり「白鷹ふるさと体験塾」を設立し、周囲の里山の保全活動を行いながら、「ワンパク自然体験隊」、「ワクワク体験農園」などの事業を実施しています。事業には、多数の親子が参加しています。みなさんも一度、「ふるさと子ども交流館(下山)」に行ってみませんか？

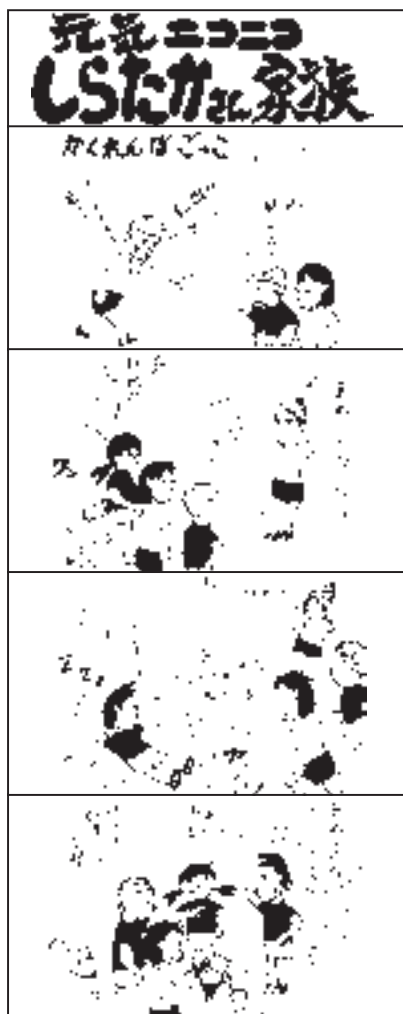
元気ニコニコ しらたか21

「元気ニコニコ推進会議」 掲示板

この推進会議では、公共施設禁煙100%を目指して禁煙、分煙PRポスターを作成し、公民館などに貼る運動を進めています。

健康増進法第25条で、多数の人が集まる施設の管理者は「受動喫煙防止」のために必要な措置を取るよう努めなければならないと規定されました。

みなさん！近くの公共施設は禁煙ですか？



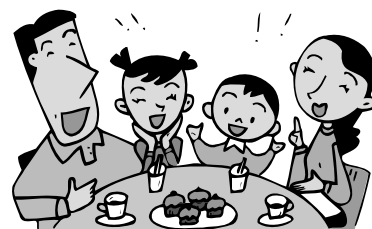
元気ニコニコなるほど情報局

..... 〈子どもの味覚形成について〉

人の味覚は幼いうちに形成されます。幼児期に頻繁に食べたものほど好きになり、また、素材の味の薄いものは回数を多く摂らなければ覚えられないとされています。そのため幼児期には、頻繁に食べた方がいいものとそうでないものを判断して、毎日の献立を考える必要があります。

子どもにとって甘い味は気持ちのいい味であり、理屈抜きで本能が求めるために、かぎりなく欲しくなります。また、素材そのものの味があまり強くない野菜や魚は、覚えにくいので何度も食べなければなりません。味覚の形成後は、その修正が利くのが学童期ぐらいまでとされているため、早いうちの手立てが必要になります。しかし、味覚は単なる味の記憶ではありません。その時期に、たとえ食べられなくても無理強いないで、食卓に乗せ、周りの人たちが楽しそうに「おいしね」と食べている光景を覚えていけば、いずれ食べられるようになっていきます。

そのようなことから考えれば、味覚の形成には心の記憶も少なからず関わっているはずで、二度とない幼い時期に、その先一生の健康をも左右する味覚を、素材の味がわかるように備えてあげることが、わたしたち大人の大切な役割であり、食育の第一歩だと思います。



暑い夏です。甘いジュースに甘いアイス、摂り過ぎていませんか？



学校紹介

白鷹町立荒砥小学校

元気な声がグラウンドに響き渡る活気あふれる荒砥小学校を紹介します。

◆運動会

6月4日、町内の小学校のなかではただ一つ、春の運動会が行われました。当日はすばらしいコンディションのもと、314人の入場行進で運動会が始まりました。紅白対抗の競技はもちろんのこと、両軍の工夫を凝らした大応援合戦にも力が入りました。本校の運動会では、縦割り



班による3種類の団体種目があります。1年生から6年生までを赤白それぞれ12班に分け、それが4班ずつ3つのグループに分かれます。そして「背中渡りリレー」、「わっかリレー」、「二人三脚リレー」の3種類を競技します。

今年は赤組が優勝・応援賞を勝ち取り、完全優勝を果たしました。閉会式後の解団式では、両軍の選手の目からは熱い涙がこぼれていました。精一杯がんばったあとにしか出ることのない本当にきれいな涙でした。すばらしい運動会でした。



◆あいさつ運動

荒砥小学校の朝は「おはようございます」のさわやかなあいさつ運動が始まります。児童会計画委員と職員が昇降口に立ち、登校してくる通学班とあいさつを交わします。初めはちよつとはずかしかった1年生も、今では6年生と一緒に元気よく「おはようございます」が言えるようになりました。さわやかなあいさつは、その日一日がすばらしい日になるための大切なメッセージです。これからも、あいさつを大事にしていきたいと考えています。

9月のパソコン講習会

期日	時間	合計	講習会	内容	受講料
9月14日(水) 16日(金)	午後1時～4時	6時間	パソコン入門 (文字入力コース)	パソコン初心者のかた向け。まずは文字を入力できるように練習しましょう。	3,000円
9月19日(月) 21日(水)	19:午後1時～3時 21:午後1時～4時	5時間	パソコン入門 (インターネット・Eメールコース)	世界中のいろいろなホームページの閲覧やEメールでの文面・情報のやり取りができるように勉強します。	2,000円
9月2日(金) 5日(月) 7日(水) 9日(金) 12日(月)	午前10時～12時	10時間	ワード	文書作成の基本を勉強し、地域の回覧にも役立つ案内文を作ってみましょう。	3,000円
9月2日(金) 5日(月) 7日(水) 9日(金) 12日(月)	午後7時～9時	10時間	エクセル	エクセルの基本操作と表作成を勉強しましょう。	3,000円

●テキスト代 1,000円から2,000円前後 (*途中で退席しても、受講料、テキスト代は返金できません。)

●会場 白鷹町総合情報センター (パワーセンター白鷹隣)

【情報センター無料開放日】毎月第4土曜日 午後1時～4時 インターネットが使い放題!ご利用ください。

■申込・問い合わせ 白鷹町総合情報センター (☎86-0151・http://www1.shirataka.or.jp/)



なんでオレたち落ちないの？

A男「オレたち地球さ住んでるんだぜ。知ってだー？」

A子「知ってる、まあいいんだべ。」

A男「ほだよ。まあいいんだよ。でもよ、なんでオレたち落ちないんだべ。」

B男「おうちさのり付いでるからでからでないか？」

C男「パイプでおうちつながれているんじゃない？」

D男「やっぱり、土のなかからキン肉マンガ引っぱっているんじゃない？」

全員「エーッ！」

延々と続く地球談議でした

石綿（アスベスト）による健康被害への対応について（山形労働局）

過去に石綿（アスベスト）を取り扱っていたかたがたに、肺がん中皮腫などの健康被害が発生していることが企業から公表され、石綿による健康被害は今後も増加することが懸念されています。これに関して、厚生労働省では、過去に石綿を製造、または取り扱う業務に従事して退職したかたに対しても健康診断を実施するよう、事業者に対して要請しています。山形労働局においても、以下のような制度などについて周知しています。

健康診断の受診、健康管理手帳制度、労災補償制度について

過去に在籍していた事業場で、倉庫内などにおける石綿原料等の袋詰めまたは運搬作業、石綿の吹き付け作業、石綿製品の切断等の加工作業などに従事したかたは、石綿にばく露している可能性がありますので、胸部レントゲン検査などによる健康診断を受けるようにしてください。

また、過去に在籍していた事業場から健康診断の連絡などがあつた場合は、積極的に利用してください。

健康診断を受診した結果、「両肺野に石綿による不整形陰影があり、または石綿による胸膜肥厚がある」場合は、事業主から上記作業に従事していた旨の証明を受けたいうえで、山形労働局に申請すれば、健康管理手帳の交付を受け、無料で年2回、定期的に健康診断を受けることができます。

また、石綿肺、肺がん、中皮腫等を発症した場合は、それが石綿にばく露したことが原因であると明らかに認められれば、労災補償を受けることができます。

現に在籍している事業場で、石綿に係る作業を行っていた、または行っているかたは、事業場で行われる健康診断を確実に受診してください。

各種相談窓口

石綿に係る健康管理手帳、健康診断、労災補償に関する相談

■山形労働局安全衛生課（☎023-624-8223）

〃 労災補償課（☎023-624-8227）

最寄りの労働基準監督署

産業保健関係者、石綿による健康被害を受けられたかたやその家族のかたからの健康に関する相談

■山形県産業保健推進センター（☎023-624-5188）

石綿ばく露歴のあるかたやその家族のかた、開業医などのかた

■東北労災病院（☎022-275-1111）

福島労災病院（☎0246-26-1111）

INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



稲刈り体験ツアー

- ▼いつ 9月11日(日) 午前9時30分現地集合
- ▼どこで いきいき深山郷のどか村
- ▼参加料 1000円(小学生以下無料)
- ▼募集人数 先着30人程度
- ▼受付期間 8月15日(月)～9月5日(月)

■問い合わせ 置賜総合支庁 農産園芸係 (☎0238-2616051)

介護者研修会(講演会)

- 認識症に関心のあるかたはどなたでも参加してください。
- ▼いつ 8月28日(日) 午前9時30分～正午
- ▼どこで 健康福祉センターすこやかホール
- ▼内容
 - ①寸劇「まゆ子の青空・遊芽一座」
 - ②講演「私の介護体験」

講師 呆け老人を抱える家族の会山形県支部 田中緋沙子さん

▼締め切り 8月22日(月)
 ■申込・問い合わせ 健康福祉課介護支援係 小形・飯沢 (☎86-0112)

紙芝居制作講座

- オリジナルの紙芝居で子どもたちにお話をしてみませんか。
- ▼いつ 9月17日(土) 午前9時～正午
- ▼どこで 置賜生涯学習プラザ(長井市)
- ▼内容 紙芝居制作の技術・留意点についての講義・実技

鑑賞

- ▼受講料 無料
- ▼持ち物 筆記用具・色鉛筆(クレパス)など
- ▼締め切り 9月9日(金)
- ▼定員 15名
- ▼主催 西置賜地区視聴覚教育協議会
- ▼申込・問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

16ミリ映写機操作講習会

- 大きな画面で楽しめる16ミリ映写機。その操作講習会を開催します。西置賜管内では今年度最後の講習会です。
- ▼いつ 8月27日(土) 午後1時～4時30分
- ▼どこで 置賜生涯学習プラザ(長井市)
- ▼受講料 450円
- ▼持ち物 筆記用具
- ▼しめきり 8月22日(月)
- ▼主催 西置賜地区視聴覚教育協議会
- ▼申込・問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

第1回「町報川柳友の会」への誘い

毎月町報に掲載している町

報川柳の仲間が集まり、「川柳よもやま話」など語り合ってみませんか。初めてのかたもぜひ遊びにお出でください。

- ▼いつ 9月4日(日) 午後1時
- ▼どこで 中央公民館いこいの間
- ▼講師 新野三拍子さん
- ▼持ち物 えんぴつ
- 問い合わせ 菊地克二 (☎85-6558)

文化財巡りのご案内・川西町の文化財を訪ねて

- ▼いつ 9月8日(木) 午前8時20分集合～午後4時30分
- ▼集合場所 白鷹町役場前
- ▼コース
 - ①下小松古墳群
 - ②天神森古墳
 - ③夕食 フレンドリープラザ
 - ④ダリヤ園
 - ④掬粋巧芸館
- ▼講師 川西町産業創造室 齊藤敏明さん
- ▼参加費 2000円(昼食代含む)
- *当日お持ちください。
- ▼定員 25人(定員になりしだい締め切り)
- ▼締め切り 8月22日(月)
- ▼主催 史談会ほか

■申込・問い合わせ 教育委員会文化振興係 (☎85-6146)

■イースタンリーグ公式戦 in 米沢～楽天イーグルス2軍を応援しよう！

- ▼いつ 8月20日(土) 午後1時試合開始
- ▼どこで 米沢市営野球場
- ▼対戦カード 東北楽天ゴールデンイーグルス対ヤクルトスワローズ
- ▼入場料 前売券大人900円・子ども400円(全席自由)
- *雨天中止時の前売券払戻は米沢市営体育館で行います。
- 前売券販売・問い合わせ 米沢市営野球場 (☎0238-12418989) または米沢市営体育館 (☎0238-16535)

置賜地区松くい虫防除対策研修会

- ▼いつ 9月10日(土) 午前9時～正午
- ▼どこで 安久津八幡宮境内(高畠町)
- ▼研修内容
 - ①松くい虫の生態について
 - ②松くい虫被害木の伐倒駆除

について

▼会費 無料

▼締め切り 9月5日(月)

■申込・問い合わせ 置賜総

合支庁森林整備課(☎023

8-26-6063)

めんどりの会の開催

病気や不慮の事故などで、

かけがいのない愛する人を失

った人たちが、その悲しみを

同じ境遇の人たちと一緒に話

すことで、心が癒やされるこ

とを願って行うものです。

▼日時 8月28日(日)午後

1時～4時

▼場所 山形市男女共同参画

センター

■問い合わせ めんどりの会

代表 小野寺南波子(☎02

3-632-7016)

山形空港フェスティバル

▼いつ 9月10日(土)午前

9時～午後2時

▼どこで 山形空港(東根市)

▼イベント

①滑走路を歩こうツアー

②消防防災ヘリコプターなど

の飛行見学・展示

③航空機外観見学

④折り紙ヒコーキ教室

⑤抽選会・売店など

*①～④は当日受付が必要
■問い合わせ 山形県山形空
港事務所(☎0237-48-
1313)



危険物取扱者試験・危険物 取扱者試験準備講習会

危険物取扱者試験

▼受験日・試験地

・第4回 10月22日(土)長

井工業高校ほか

・第5回 10月29日(土)米

沢工業高校ほか

▼試験種類 甲種、乙種(全

類)、丙種

▼願書受付期間

・第4回 9月5日(月)～

14日(水)

・第5回 9月12日(月)～

21日(水)

▼願書提出先 〒990-0

025 山形市あこや町3-

15-40 消防試験研究センタ

ー山形県支部(☎023-6

31-0761)

危険物取扱者試験準備講習会

▼準備講習会日時・場所

・乙種(2日間)

10月6日(木) 西置賜行政組
合消防本部

10月7日(金) 置賜生涯学習

プラザ

・丙種 10月7日(金) 置賜

生涯学習プラザ

時間は午前9時～午後4時

▼締め切り 9月26日(月)

▼受講申込先 消防本部、消

防署、各分署

*受験願書、試験案内及び受

講申込書は、消防本部、消防

署、各分署にあります。

■問い合わせ 西置賜行政組

合消防本部予防課(☎88-1

797)・消防署(☎88-1

213)・白鷹分署(☎85-

5242)

農業支援講習会受講者募集

果樹農家への作業支援を想

定し、果樹栽培についての知

識と作業技術を学ぶものです。

▼いつ 9月6日(火)～8

日(木)

▼どこで シルバー人材セン

ター長井事務所ほか

▼内容

①果樹栽培の概要

②摘果・着色管理の実習

▼応募資格年齢 57歳～65歳

▼募集人数 20人(応募多数

の場合は抽選)

▼申込方法 官製はがきに住

所・氏名・生年月日・年齢・

電話番号を記入して郵送して

ください。

▼締め切り 8月22日(月)

■申込・問い合わせ 〒99

3-0003 長井市東町2

ー12 長井・西置賜地域シル

バー人材センター(☎84-4

535)

山形県医師修学資金貸与者 の募集

県内の医療機関に勤務する

医師を確保するため、大学で

医学を履修するかたに修学資

金を貸与する制度です。

▼貸与年額

①地域医療従事医師確保修学

資金 200万円

②特定診療科医師確保修学資

金 100万円

▼募集人員

①・②とも5人以内

▼締め切り 8月19日(金)

(当日消印有効)

*詳しくは、山形県ホームペ

ージをご覧ください。お問

い合わせください。

■申込・問い合わせ 山形県

健康福祉部健康福祉企画課医

務担当(☎023-630-

2110)

山形県人口予想クイズ

今年10月1日に行われる国

勢調査にちなんでクイズを行

います。

▼問題「今年10月1日現在の

県の総人口は何人でしょう。」

▼ヒント 国勢調査ごとの人

口推移

・1990年

＝125万8390人

・1995年

＝125万6958人

・2000年

＝124万4147人

▼応募資格 県内に居住して

いる小学生以上のかた

▼応募方法

官製はがきに予想人口(答

え)、郵便番号、住所、氏名、

年齢、職業または学校名、電

話番号を記入し郵送

*応募は1人何点でも可能で

すが、答えははがき1枚につ

き1つだけ記入。2つ以上書

いた場合は、その応募は無効。

▼締め切り 10月7日(金)

(当日消印可)

▼各賞

・1等1人 山形牛詰め合わ

せ(2万円相当)

・2等4人 山形牛ステーキ

用(1万円相当)

・3等10人 県産ジュース詰め合わせ(3000円相当)
 ▼選考方法 12月以降に公表される総務省統計局の速報値に近い順に当選順位を決定。
 ■応募・問い合わせ 〒990-08570 山形市松波2-8-1 山形県総務部統計企画課企画班(☎023-630-2188)

「いきいき写真コンクール」作品募集

地域人権啓発活動活性化事業としていきいき写真コンクールを実施します。健康で心豊かな暮らしをめざし、世代間交流、障害者・高齢者の社会参加を目的として毎年開催している「元気にここに健康まつり」に併せて展示します。ほのぼのとした写真、元気のあふれる写真を応募してください。
 ▼題材 やさしさ・思いやりなどを表したものを
 ▼サイズ カラープリントキヤビネ版(12cm×16・5cm)
 ▼賞 10作品(賞品を差しあげます)
 ▼締め切り 10月7日(金)
 *作品にテーマとメッセージを付けてください。
 *展示後写真はお返しします

が、入賞作品は、後日ネガをお借りする場合があります。

■提出・問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

男女共同参画センター「チエリア」シンボルマーク・提言募集

▼応募作品
 ①シンボルマーク 未発表でオリジナルなものにかぎる
 ②提言 により良い男女共同参画社会の実現に向けての家庭・地域、職場、学校などのさまざまな場面での改善や推進を図るべき課題に対する提言

*入選作品の諸権利は「山形県男女共同参画センター」にすべて帰属します。
 ▼締め切り 9月9日(金)
 ▼部門と各賞
 ①シンボルマーク
 ・最優秀賞1点 賞金5万円
 ・優秀賞2点 賞金1万円

②提言【一般の部】

・最優秀賞1点 賞金2万円
 ・優秀賞2点 賞金1万円
 【中学・高校生の部】図書券
 ・最優秀賞1点 1万円分
 ・優秀賞2点 5000円分
 ・入選10点 2000円分
 ▼発表・表彰
 ・発表はチエリアホームページ

ジ (<http://www.yamagata-cheria.org>) などで発表します。

・10月16日(日)に山形県男女共同参画センターで開催するチエリアフェスティバルで表彰します。

■応募・問い合わせ 〒990-00041 山形市緑町1-2-36 山形県男女共同参画センター5周年企画事業係(☎023-629-7751)


北方領土返還要求運動の標語募集

▼作品内容 北方領土問題を身近な問題として認識していただくため

▼応募方法 はがき1枚に1作品と住所・氏名・性別・年齢・電話番号・職業を明記して応募してください。
 ▼締め切り 9月30日(金)
 ▼各賞
 ・理事長賞1点 賞金5万円
 ・優秀賞4点 賞金2万円
 ・佳作5点 賞金5000円

▼発表 10月下旬に入賞者へ直接通知します。
 ■申込・問い合わせ 〒100-2-0094 東京都千代田区紀尾井町7-1 北方領土問題対策協会(☎03-3263-7691)

荒砥駅前交流施設資料館
展示品を模様替えしました
 ●期間 8月から



▼同時開催
「それぞれの最上川展」
 絵画・版画・書など

お知らせ

9月1日より中央公民館は全館禁煙になります

中央公民館では、これまで喫煙所をロビーに設けてきました。しかし、町では公共施設での禁煙をめざし、すでに昨年からは役場庁舎・分庁舎、健康福祉センター、町立病院は全館禁煙となつています。このことから、公民館運営審議会にて検討した結果、9月1日より中央公民館の全館禁煙

を実施することになりましたので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

災害用伝言ダイヤル「防災週間期間中利用体験」毎月1日利用体験のおしらせ

地震や火山の噴火、豪雨などの災害発生時、被災地内の家族、知人と連絡を取ることができる有効な手段です。その体験ができます。

▼運用期間
 ・防災週間 8月30日(火) 午前9時～9月5日(月)午後5時まで(期間中は夜間帯も運用します)
 ・毎月1日 午前9時～午後5時

▼提供条件

- ・利用可能電話番号 全国の市外電話番号
- ・伝言数 3伝言
- ・録音時間 30秒
- ・保存時間 1時間

*9月1日(防災の日)は保存時間は6時間となります

▼利用方法 「171」をダイヤルしたあと、音声ガイダンスに従って伝言の録音や再生を行います。

▼「災害用伝言ダイヤル171」のインターネット情報
(<http://www.ntt-east.co.jp/voicent/>)

■問い合わせ NTT東日本山形 設備部安全品質担当
(災害対策) ☎023-621-9181)

引揚者のかたへのおしらせ

終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきたかたがたが、当時国内に持ち込むことができなくて、税関などに預けた通貨や証券などをお返ししています。

▼お返しする通貨など

①終戦後、外地からの引揚者が上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など

②外地の集結地で総領事館な

どに預けた証券などのうち、その後日本に返還されたもの*本人のほか家族のかたがたも電話などで問い合わせることができません。

*預けたかどうか不明の場合も調査ができることもあります。

■問い合わせ 東京税関酒田税関支署 ☎0234-221024 午前8時30分〜午後5時(土日祝日除く)

やまがた21人財バンク

首都圏などのUターンを希望する求職者や高度な技能・知識経験を持つ県内企業退職者などと県内企業とのマッチングを促進する人材確保支援システムです。ホームページで情報を登録・閲覧することができま

*詳しくは、やまがた21人財バンクホームページ (<http://www.yamagata21hrb.jp/>) をご覧いただくか、お問い合わせください。

■問い合わせ 山形県企業振興公社 事業支援部 経営・技術支援課 ☎023-647-0664

町民税務課よりおしらせ

町税等の納付は簡単に口座振替をお勧めします

●口座振替の仕組み

□座振替(自動払込)は、町指定の金融機関(銀行・郵便局)のなかで、皆さんが預貯金□座をお持ちの金融機関から、皆さんに代わって自動的に納付する制度です。毎月金融機関に訪ねる手間が省けますので、お忙しいかたにとっても便利です。振替期日は各税金などの納付期限日となります。

●手続方法

- ◆①金融機関へ次のものを持参
- ◆預貯金□座の通帳
- ◆通帳にご使用の印鑑
- ◆町税等の納付書
- ◆②金融機関にある□座振替依頼書を記入

*金融機関受付が20日(郵便局は10日)までの場合は翌月から□座振替が開始になります。また、納付済通知書は□座振替完了後、役場から1年分まとめたものを送付します。



●口座振替の注意点

◎残高不足等で振替できなかつたときは『口座振替不能通知書』を発送しますので、金融機関窓口に直接納付してください。

◎□座振替をしている通帳の解約をする場合や、納税義務

者の変更などがありましたら、再度『口座振替依頼書』にて変更してください。

◎□座振替を解約したいときは『口座振替停止届』を金融機関に提出してください。役場から納付書を送付します。

●□座振替では、次の公共料金も振替できます。

- ・介護保険料(普通徴収)
- ・水道料、下水道使用料
- ・保育料

*町税の納期限を過ぎてしまつと督促状が發送されます。本来納付すべき税額のほかに督促手数料・延滞金が加算された金額を納付しなければなりません。また、滞納したままですと給与や財産などを差し押さえられてしまいます。町税等は納付期限までに必ず納めるようにしましょう。

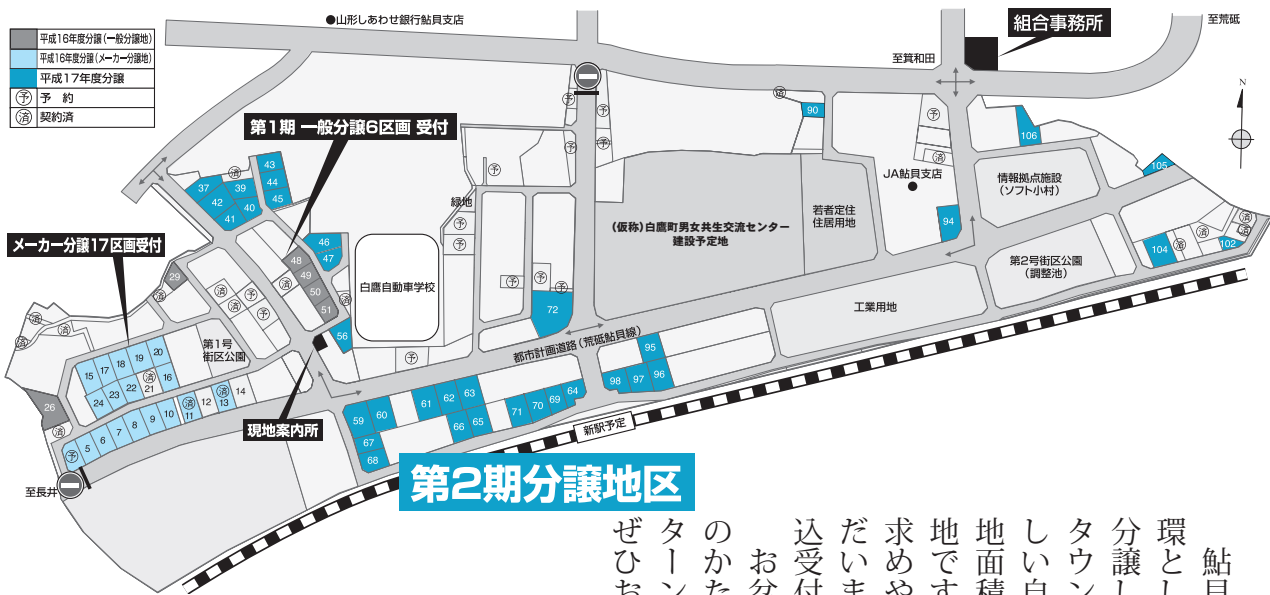
■問い合わせ 町民税務課 納係 ☎85-6106

白鷹ニュータウン「四季の郷」

第2期全35区画更地分譲申込受付中



四季の美しい暮らしを描く街。



第2期分譲地区

鮎貝まちづくり事業の一環として、区画を造成して分譲しています。白鷹ニュータウン「四季の郷」は、美しい自然環境やゆとりの敷地面積が魅力の新しい永住地です。分譲価格も安くお求めやすくなっております。ただいま第2期更地分譲の申込受付中です。

坪4万2千円より (2区画)

最多販売価格帯 700万円台 (10区画)

余裕の敷地面積 62.6坪~403.5坪

お問い合わせ
白鷹町鮎貝土地区画整理組合

「四季の郷」最新情報掲載
<http://www.shirataka.jp/ayukai>

● 抽選日時・会場
8月28日(日) 午前10時
白鷹町鮎貝土地区画整理組合事務所

◎ 「四季の郷」最新情報掲載
<http://www.shirataka.jp/ayukai>

- 受付期間 8月20日(土) まで毎日午前10時~午後6時
- 受付会場 「四季の郷」現地案内所
- * 20日以降は白鷹町鮎貝土地区画整理組合事務所にて受け付けます。
- 申込資格 自らまたは親族が居住する住宅などを建築する目的で土地を必要としているかたで、満20歳以上のかた
- 決定方法
- ① 同一区画に申込者が1人の場合は、そのかたが当選となります。
- ② 同一区画に複数の申込がある場合は、抽選により決定します。

「町報川柳」 輪 樋口 一杯 選

佳作 佳作
このころの輪しつかと結び日々至福
団欒の様子を語る遺跡の輪
くるま座になると手拍子故郷の唄
七輪の風情も出番 原油高
飾られた花輪の数にある評価
楽々と四ツ輪で越える八十路坂
一輪の花にこころを癒される
輪になるとはみ出してみる天の邪鬼
かごめの輪みんな困んでみな楽し
踊りの輪抜けてふたりの夕涼み
玄関の一輪挿しに飾る幸
話の輪一人はずれて聞き役に
若い輪がジョッキ高々明日も晴れ
手をつなぎ輪になる地球夢に見る
プライドをかなぐり捨てて輪に溶ける
人の輪を抜けて孤独な鬼になる
輪作にしてと野菜が主張する
年輪がにじみ出ている燻し銀
幸せの年輪ですと笑い皺
輪になれば話も弾む温かさ
少年の事件に止まる輪転機
小さい鉢だけ大輪咲きました
生真面目もたまに脱輪してみたい
とんび輪を描いて平和な里にする
両輪の誓い新たに船出する
人もまた節目ふし目の輪をくぐる
ぼつりぼつり雨の輪を見る休耕田
なつかしく故郷の詠りの輪に入る
母だから火の輪も潜る水くぐる
天位 分校の輪唱はもう聞こえない
註 九月四日(日)「町報川柳友の会」(別掲)へどうぞ
次回課題「目」八月末日まで 「形」九月末日まで
一題三句はがきにて届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで

佳作	このころの輪しつかと結び日々至福	鮎貝	横沢直太
団欒の様子を語る遺跡の輪	くるま座になると手拍子故郷の唄	十王	川部隆雄
七輪の風情も出番 原油高	飾られた花輪の数にある評価	鮎貝	土屋文香
楽々と四ツ輪で越える八十路坂	一輪の花にこころを癒される	十王	守谷三郎
輪になるとはみ出してみる天の邪鬼	かごめの輪みんな困んでみな楽し	浅立	梅津たつ彥
踊りの輪抜けてふたりの夕涼み	玄関の一輪挿しに飾る幸	荒砥乙	土谷灯一
話の輪一人はずれて聞き役に	若い輪がジョッキ高々明日も晴れ	横須賀	菊地美芳
手をつなぎ輪になる地球夢に見る	プライドをかなぐり捨てて輪に溶ける	荒砥甲	丸山正志
人の輪を抜けて孤独な鬼になる	輪作にしてと野菜が主張する	荒砥甲五十八公野かをる	村上桂造
年輪がにじみ出ている燻し銀	幸せの年輪ですと笑い皺	折居	海老名きち
輪になれば話も弾む温かさ	少年の事件に止まる輪転機	山口	渡部喜美子
小さい鉢だけ大輪咲きました	生真面目もたまに脱輪してみたい	畔藤	梅津とも
とんび輪を描いて平和な里にする	両輪の誓い新たに船出する	世田谷	遠藤八重
人もまた節目ふし目の輪をくぐる	ぼつりぼつり雨の輪を見る休耕田	荒砥乙	高橋白兎
なつかしく故郷の詠りの輪に入る	母だから火の輪も潜る水くぐる	滝野	海老名達夫
分校の輪唱はもう聞こえない	註 九月四日(日)「町報川柳友の会」(別掲)へどうぞ	高玉	高橋朝子
次回課題「目」八月末日まで 「形」九月末日まで	一題三句はがきにて届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで	畔藤	梅津いと
		浅立	高橋とみ
		荒砥乙	熊坂鷹史
		畔藤	堀内芳夫
		荒砥甲	井澤美佐子
		畔藤	川井千代
		荒砥甲	横山陽子
		荒砥乙	梅沢草路
		横須賀	大滝健次郎
		細野	安達昭吾
		十王	志鎌はるゑ
		鮎貝	植木英夫

戸籍の窓

●7月1日▶7月31日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
橋本 豊子	藤沢市玉川
安部 良彦	高寒高岡
影山 早慶	立井野
柏倉 美竜	島田蒲
長谷部 木藤	山形甲
樋口 朋晃	荒砥野
鈴木 名智	佐野井
後老 慎恵	長
海吉 関地	
小菊 山藤	
船工 田村	
竹木	

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝	樋口 和美 祐	任樹
荒砥乙	竹田 大 夕	みず瑞
高岡	大滝 幸小	悠涼
荒砥甲	横山 大純	涼
広野	小野 吉美	あい愛
山口	宮澤 昭静	みつ光
中山	布施 初	光
荒砥乙	芳賀 幸子	啓
畔藤	橋本 清	ひらり
畔藤	新野 好貴	まさ真

おくやみ

住所	氏名	年齢
鮎貝	樋口 二郎	92
荒砥乙	岩崎 ます	81
荒砥甲	渡部 こと	94
荒砥乙	大木 一郎	58
荒砥甲	布施 こう	93
高玉	佐藤 昭二	78
浅立	梅津 よし	83
萩野	横山 美	95
浅立	鈴木 美	57
鮎貝	安部 みつ	78
畔藤	藤小 松	92
鮎貝	羽田 みの	96
山口	川文	80
荒砥乙	高橋 ちやう	90

橋本光記

▼毎日暑い日が続きます。みなさん、熱中症に気を付けて、夏を乗り切りましょう。(うめつ)

ほかに見られないあかすも、楮からの深山和紙、白鷹綿などなど。多くの価値がこの白鷹でつくられている。この伝承とともに、さらなる新しい付加価値をつくるため、知恵を結集し、進まなければならない。

町長随想 ⑤〇 「秋田でのホップ会議」

しらたか春夏秋冬

7月30日、東北のホップ産地の活性化と生産者の交流による情報拡大を図るため、秋田県大雄村でホップの新たな可能性を探る「ホップサミット」が開かれた。わたしも出席したが、多様な意見が出された。

白鷹町はホップの里でもある。ビールのほどよい苦みのもととなり、清涼感を引き出すホップ。今は、日本のビール会社が国内のホップを利用する割合が激減し、その結果、国内のホップ生産者も少なくなった。しかし、国内産を大事にしているビール会社もあり、その連携のもとにがんばっている生産農家である。ほとんどは東北で、岩手県遠野市、秋田県大雄村、山形県白鷹町などが主な生産地である。

30日当日は、早朝白鷹を出発し、秋田県大雄村に向かった。国道287号で大江、河北を通り、村山を経由し、国道13号で

沢間で急ピッチである。いづれ、福島く米沢く山形く新庄く秋田を縦貫する東北内陸部の高速大動脈となり、新たな交流や連携の促進、産業の振興、魅力ある地域の形成へと役立っていく。これらを車窓に見ながら、本町の骨格となる国道・県道、そして荒砥橋の架け替えな

ど、町民に最も密接に関係する基盤の1日でも早い整備促進に全力を払わなければと、心に刻み込むときでもある。

大雄村に入ると、ホップ畑が平地の所々に見えてくる。今年のは生育が良いとのことである。サミットの会場には、白鷹町でつくったホップの盆栽が飾ら

るし、秋田側では、雄勝く湯

は生育が良いとのことである。サミットの会場には、白鷹町でつくったホップの盆栽が飾ら

るし、秋田側では、雄勝く湯

るし、秋田側では、雄勝く湯

るし、秋田側では、雄勝く湯

るし、秋田側では、雄勝く湯



広報しらたかは再生紙を使用しています。